

第7期(平成30年度～平成32年度)の介護保険料について

- 熊取町の第1号被保険者数(65歳以上人口)や要介護(要支援)認定者数の見込みから算定した保険給付費及び地域支援事業に係る費用をもとに保険料基準額を算定しました。
- また、保険料の算定にあたっては、負担能力に応じた保険料となるよう保険料段階を第6期(平成27年度～平成29年度)の12段階から16段階に細分化するとともに保険料率の見直しを行ったほか、保険給付費等の増加に伴う保険料の上昇を抑制するため、介護給付費準備基金を活用し、算定を行いました。

【第7期介護保険料基準額(月額) 6,057円】

所得段階	対象者	保険料率	年間保険料額	
本人が町民税非課税世帯	第1段階	生活保護受給者、または老齢福祉年金の受給者で世帯全員が町民税非課税の者 本人及び世帯全員が町民税非課税で、かつ合計所得金額と課税年金収入金額の合計額が80万円以下の者	0.45	32,707円
	第2段階	本人及び世帯全員が町民税非課税で、かつ合計所得金額と課税年金収入金額の合計額が80万円を超え、120万円以下の者	0.65	47,244円
	第3段階	本人及び世帯全員が町民税非課税で、かつ合計所得金額と課税年金収入金額の合計額が120万円を超える者	0.75	54,513円
	第4段階	本人が町民税非課税であるが、同一世帯内に町民税課税の者がおり、かつ合計所得金額と課税年金収入金額の合計額が80万円以下の者	0.85	61,781円
	第5段階	本人が町民税非課税であるが、同一世帯内に町民税課税の者がおり、かつ合計所得金額と課税年金収入金額の合計額が80万円を超える者	1	72,684円
本人が町民税課税	第6段階	本人が町民税課税で、合計所得金額が120万円未満の者	1.2	87,220円
	第7段階	本人が町民税課税で、合計所得金額が120万円以上200万円未満の者	1.3	94,489円
	第8段階	本人が町民税課税で、合計所得金額が200万円以上300万円未満の者	1.5	109,026円
	第9段階	本人が町民税課税で、合計所得金額が300万円以上400万円未満の者	1.7	123,562円
	第10段階	本人が町民税課税で、合計所得金額が400万円以上500万円未満の者	1.8	130,831円
	第11段階	本人が町民税課税で、合計所得金額が500万円以上600万円未満の者	1.9	138,099円
	第12段階	本人が町民税課税で、合計所得金額が600万円以上700万円未満の者	2.0	145,368円
	第13段階	本人が町民税課税で、合計所得金額が700万円以上800万円未満の者	2.1	152,636円
	第14段階	本人が町民税課税で、合計所得金額が800万円以上900万円未満の者	2.2	159,904円
	第15段階	本人が町民税課税で、合計所得金額が900万円以上1,000万円未満の者	2.3	167,173円
	第16段階	本人が町民税課税で、合計所得金額が1,000万円以上の者	2.4	174,441円

※介護保険料額の算定に用いる合計所得金額は、長期譲渡所得及び短期譲渡所得にかかる特別控除額(以下「特別控除額」という。)を控除した額となります。ただし、保険料段階が第1段階から第5段階までの方の合計所得金額は、特別控除額と公的年金等に係る雑所得を控除した額となります。
※所得段階が第1段階の保険料率については、引き続き公費投入により、保険料率を0.5から0.45に軽減しています。

概要版



いきいきくまとり高齢者計画2018

(熊取町第7期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画)
熊取町の高齢者施策の基本となる計画です。



発行日：平成30年3月

1 計画の概要

- ・老人福祉法に基づく「高齢者保健福祉計画」と介護保険法に基づく「介護保険事業計画」を一体的に作成し、高齢者の保健福祉や介護保険事業についての具体的な内容を定めています。
- ・団塊の世代が75歳以上となる2025年、団塊ジュニア世代が65歳以上となる2040年を見据え、第6期計画(平成27年度～平成29年度)で取り組んできた施策や、本町がこれまでに築いてきた関係機関とのつながりをさらに強化し、地域住民とも、より一層連携を深めながら、各種施策を進めていくとともに、適正な介護保険サービス等の確保を念頭におき、計画を策定しました。
- ・本計画は、「熊取町第4次総合計画」を上位計画とし、関連計画との整合性を図るとともに、国の基本指針および大阪府の「第7期大阪府高齢者計画」「大阪府保健医療計画」等とも整合性を図っています。

2 計画の期間

2018(平成30)年度から2020(平成32)年度までの3年間です。

3 計画の策定体制

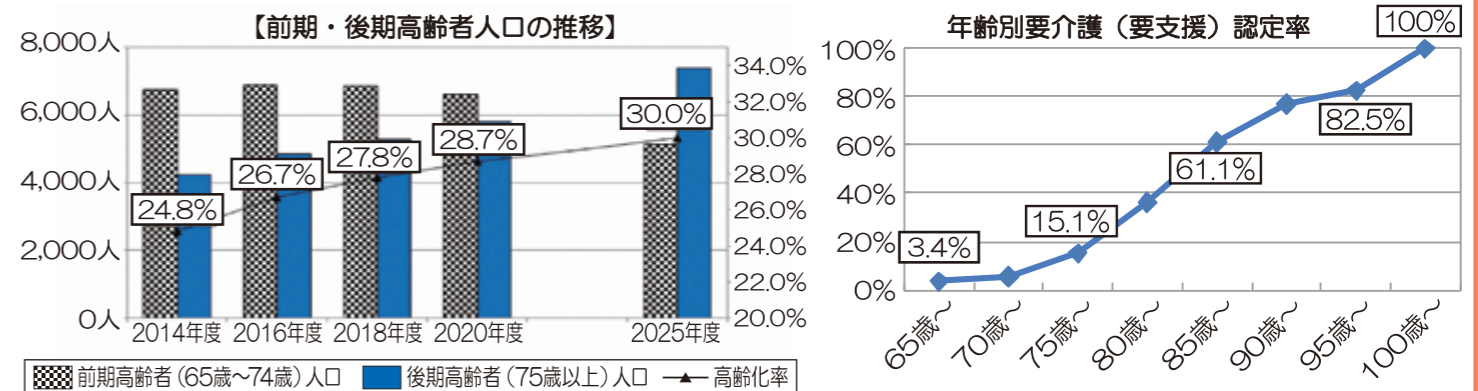
学識経験者・住民代表・福祉関係者など幅広い関係者の協力を得ながら、地域の実情に応じた事業展開が図れるよう、計画を検討・検証するため、「高齢者保健福祉推進委員会」を設置しています。

4 高齢者を取り巻く現状

・今後も高齢化は進む一方で、生産人口、年少人口は年々減少傾向。
・2025年には、後期高齢者数が前期高齢者数を上回る見込み。



・要介護(要支援)認定者の増加
・認知症高齢者の増加
・担い手の不足



高齢者実態調査結果

- ・要支援者は、未認定者と比べ、独居高齢者の割合が高い。運動・口腔機能が低下。外出を控えている。
- ・「外出を控える理由」は、「足腰の痛み」が最も多い。

在宅介護実態調査

- ・「主な介護者」子、配偶者が7割、50歳代60歳代が半数以上。
- ・「抱えている疾病」
要介護者：認知症、脳血管疾患等
要支援者：変形性関節疾患、骨粗しょう症等
- ・「施設等の入所」85%が検討していない。

在宅医療・介護連携に関する調査

- ・「医療介護ネットワーク連絡会」の取組みに一定評価
- ・「在宅医療・介護連携で取り組むべき優先課題」
認知症施策・相談支援体制
在宅医療の情報収集・提供
ターミナルケア等

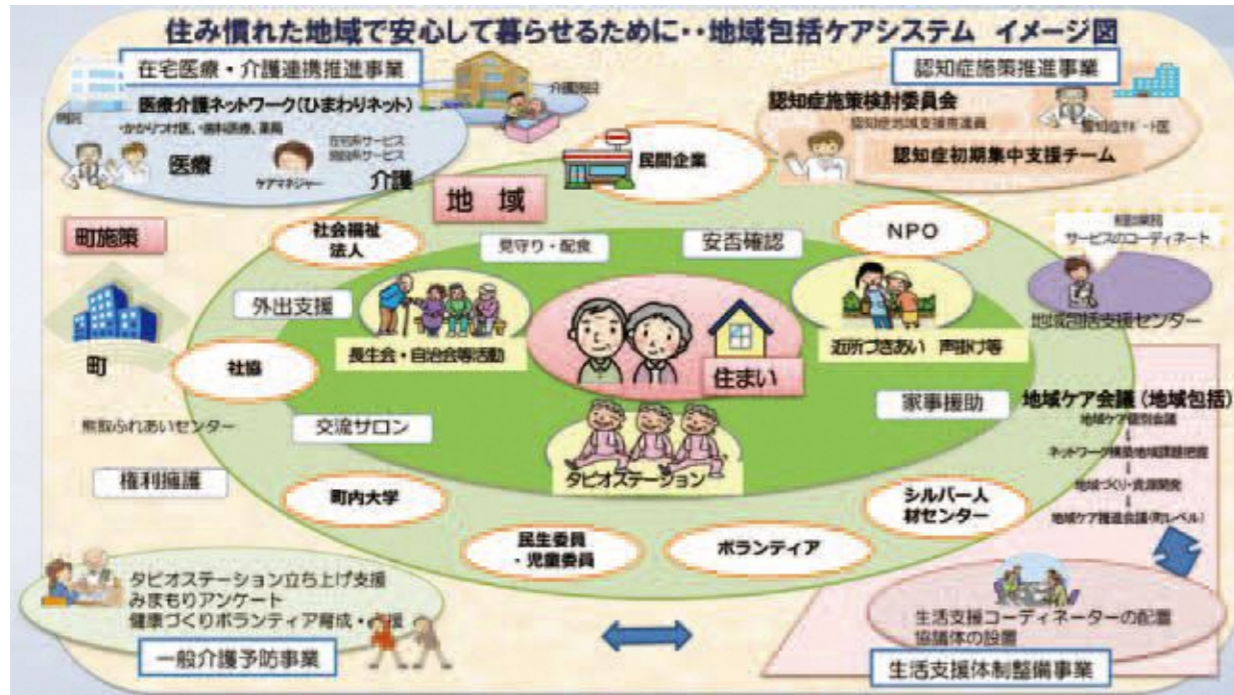
5 施策の推進

基本理念

高齢者が尊厳をもち、住み慣れた地域で安心して健やかに暮らせるまちづくり

計画のポイント

- ✿ 住み慣れた地域で介護予防
- ✿ 支え合い・助け合いのネットワークづくり、担い手の育成
- ✿ 在宅医療・介護連携の推進
- ✿ 町内大学の参画
- ✿ PDCAサイクルに基づく計画推進
施策推進の目標を設定し、取組の評価を行います。



地域包括ケアシステムとは・・・

地域の実情に応じて、高齢者が可能な限り住み慣れた地域で、その有する能力に応じた自立した日常生活を営むことができるよう、医療・介護・介護予防・住まい・生活支援が包括的に確保される体制をいいます。



タピオステーションとは・・・

大阪体育大学及び介護予防教室スタッフ監修の体力に自信がない方でも無理なく体力アップが期待できるプログラム「タピオ体操+ (プラス)」を住民運営で取り組む場です。「タピオ体操+ (プラス)」には、タピオ体操・筋力アップ体操・ストレッチ・おくちの体操・頭の体操が含まれています。町では、「ふれあいあふれる元気なまち」となるよう立ち上げ支援や継続支援を行っています。

各施策

いきいきと元気に暮らせるまちづくり

- 介護予防・自立支援の推進
- 介護予防・生活支援サービス事業の確実な実施
- 健康まちづくりの推進
- 生きがいづくりと社会参加の推進

支え合い・助け合って暮らせるまちづくり

- 地域支え合い体制の整備
- 高齢者の見守り支援と福祉サービス
- 地域包括支援センターの機能強化
- 地域ケア会議の充実
- 権利擁護の推進

自宅で安心して医療や介護を受けられるまちづくり

- 在宅医療・介護の連携の推進

認知症になっても安心して暮らせるまちづくり (新オレンジプランの推進)

- 認知症に対する理解の促進と支援体制の構築
- 認知症への早期対応の推進

安全、安心、快適に暮らせる住まいとまちづくり

- 災害時における高齢者支援体制の確立
- 住まいとまちづくりに関する施策の推進

介護サービスの充実強化

- 介護保険制度の適正・円滑な運営
- サービスの質の向上、福祉・介護人材の育成
- 家族介護者への支援

福祉・介護サービス基盤の充実

- 高齢者を支えるサービスの充実

主な重点施策

まちぐるみで介護予防

- タピオステーションの全地区への展開
- 町内大学の参画
- 地域リハビリテーション活動支援事業の推進

支え合い・助け合いのネットワーク

- 独居高齢者みまもり体制の拡充 (みまもりアンケート 独居高齢者見守り事業 高齢者みまもりネットワーク事業の連動等)
- 第2層生活支援コーディネーターの配置
- 担い手の育成

相談体制の充実

- 地域包括支援センターの機能強化
- 地域ケア会議の強化
- 高齢者虐待防止や消費者被害防止の取組み

在宅医療・介護連携の推進

- 町内在宅医療・介護連携の推進
- 広域連携の拡充
- 保健医療計画との整合

認知症施策の推進

- 認知症サポーター養成講座等による認知症への理解を深めるための普及・啓発
- 認知症カフェの立ち上げ支援
- 徘徊高齢者への対応
- 認知症初期集中支援チームによる早期対応の推進

安心、安全なまちづくり

- 災害時の高齢者支援体制の構築

介護サービスの充実強化

- 介護給付等に要する費用の適正化の取組み
- 適切なケアマネジメントの推進
- 家族介護者への負担の軽減

福祉・介護サービス基盤の充実

- 必要な介護保険サービス量の確保